

六ヶ所村文化交流プラザ スワニー

公式SNS



instagram



X (旧 Twitter)



Facebook

コーラス教室 ”コール・スワニー”

- ・開催日: 毎週土曜日 10:00~12:00
- ・講師: 金子真知子
- ・受講料: 月謝 1,000円
- ・対象: どなたでも参加できます
- ・主催: (一財)六ヶ所村文化振興公社

文化交流プラザ施設使用料

種別	使用区分	午前	午後	夜間	全日
		午前9時から 正午まで	午後1時から 午後5時まで	午後6時から 午後10時まで	午前9時から 午後10時まで
大ホール		24,000円	32,000円	32,000円	88,000円
大会議室	白鳥 (1)	4,500円	6,000円	6,000円	16,500円
	シギ (2)	2,400円	3,200円	3,200円	8,800円
	チドリ (3)	2,400円	3,200円	3,200円	8,800円
	オジロワシ (4)	4,500円	6,000円	6,000円	16,500円
小会議室	ニッコウキスゲ (1)	900円	1,200円	1,200円	3,300円
	コスモス (2)	900円	1,200円	1,200円	3,300円
	あじさい (3)	900円	1,200円	1,200円	3,300円
研修室	松 (1)	900円	1,200円	1,200円	3,300円
	つつじ (2)	900円	1,200円	1,200円	3,300円
	ハマナス (3)	900円	1,200円	1,200円	3,300円
調理実習室		1,500円	2,000円	2,000円	5,500円
パントリー		1,500円	2,000円	2,000円	5,500円
リハーサル室 (1)		750円	1,000円	1,000円	2,750円
リハーサル室 (2)		750円	1,000円	1,000円	2,750円
楽屋 (1)		750円	1,000円	1,000円	2,750円
楽屋 (2)		450円	600円	600円	1,650円
楽屋 (3)		450円	600円	600円	1,650円
楽屋 (4)		750円	1,000円	1,000円	2,750円

1. 大ホールの利用は、使用日の1ヶ月前から30日前までに、その他は使用日の6ヶ月前から7日前までに受付いたします。
2. 窓口又は電話でも仮受付をいたしますが、申請書の提出により正式な申込となりますので、1週間以内に所定の用紙で申請して下さい。

編集後記
 明けましておめでとうございます。
 本年も皆様に様々な情報をご提供できるよう努めてまいります。引き続きよろしくお願いいたします。
 担当: 橋本

- 本誌は、4月・7月・10月・1月の各1日に発行され、村内の各家庭・事業所などに配布されています。
- 本誌内容の無断転載を禁じます。
- 本誌に掲載されている公演、イベントは、予告なく変更または中止となる場合があります。

六ヶ所村民図書館

図書館ボランティア募集

ボランティア団体は絵本や紙芝居、手遊び歌などを子供たちに伝え、一緒に楽しみたいという思いで活動しています。年齢・性別を問わず、興味のある方、初めての方も大歓迎です。

- 六ヶ所おはなしの会「森のくまさん」**
 主な活動場所: 図書館、尾駈小学校
 - 六花おはなしの会**
 主な活動場所: 南小学校、千歳平小学校、各放課後塾
 - 泊地区図書サークル**
 主な活動場所: 泊小学校
- お問い合わせは六ヶ所村民図書館までお願いいたします。

六ヶ所村立郷土館

公式SNSとYouTubeで魅力発信中です!



YouTube



instagram



X (旧 Twitter)



Facebook

クイズの答えと解説

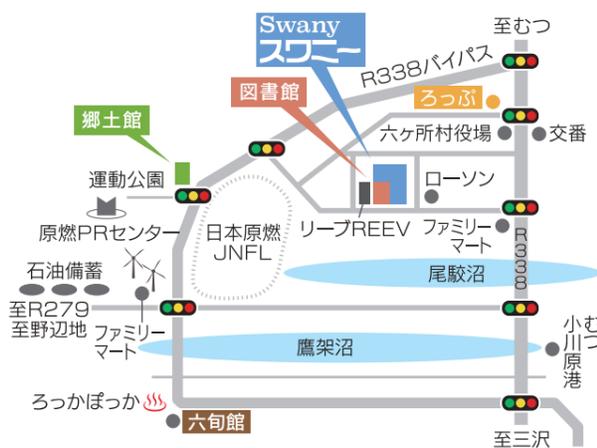
【正解】②カキ

【解説】他にも、日本海側の貝であるオオノガイやウネナシトヤマガイ等も発掘されたことから、他地域との交易もあったといわれています。

六ヶ所コミュニケーションテレビ 「ロックTV」地上デジタル11ch

村内情報番組「ロクナビ」(毎月1日、15日更新)
 村内のニュースやイベント情報、行政情報など六ヶ所村に密着した情報をお届けします。

■お問合せ
 六ヶ所村役場 総務課デジタル化推進室
 TEL0175-72-8015
 (一財)六ヶ所村文化振興公社 企画・放送グループ
 TEL0175-72-3400



INFORMATION MAGAZINE

けんぶんろく

見聞六ヶ所

2026 Winter
1-3
Vol.31

お誕生

野々村友紀子講演会
強く生きるためのヒント
 野々村友紀子が伝えた人生で大事なこと
 二宮元一氏より事前申し込みをお願いします

【開催日時】令和7年 7月19日(土)
 開場 14:00 / 開演 14:30
 【会場】六ヶ所村文化交流プラザ・スワニー(大ホール)
 【入場料】全席指定: 前席 1,000円(当日1,500円)
 入場料無料席あり

デビュー50周年記念
千住真理子の「四季」
 with N響のメンバーによるアンサンブル
 国内最高峰アンサンブルによるヴァイナルディ「四季」
 2025年 7/26(土) 開演14:00 会場/六ヶ所村文化交流プラザ・スワニー(大ホール)
 全席指定: 前席 3,000円 / 当日 3,500円

加賀

オムツ
 8.23
 八ヶ岳音楽祭
 スワニー

石塚隆充
フラメンコ コンサート
 9/5
 会場/六ヶ所村文化交流プラザ・スワニー(大ホール)
 開演15:30 開演18:00 (両席18:30)
 全席指定: 前席 5,000円(当日5,500円) 当日 5,000円

南こうせつ
コンサートツアー 2025
 ～神田川～
 2025年 9月6日(日) 開演15:30 会場/六ヶ所村文化交流プラザ・スワニー(大ホール)
 全席指定: 前席 5,000円(当日5,500円) 当日 5,000円

しまじろうコンサート
しまじろうコンサート
 9/21
 会場/六ヶ所村文化交流プラザ・スワニー(大ホール)
 全席指定: 前席 2,000円(当日2,500円) 当日 2,000円

新

丘みどりのコンサート vol.6
演魅
 11/9
 会場/六ヶ所村文化交流プラザ・スワニー(大ホール)
 開演18:00 開演18:30
 全席指定: 前席 5,000円(当日5,500円) 当日 5,000円

JACOB KOLLER
Piano Solo Concert
 12/19
 会場/六ヶ所村文化交流プラザ・スワニー(大ホール)
 開演18:00 開演18:30
 全席指定: 前席 5,000円(当日5,500円) 当日 5,000円

年

昨年中は沢山の方にご来場いただき誠にありがとうございました

六ヶ所村文化交流プラザ 六ヶ所村民図書館 六ヶ所村立郷土館
 情報誌 見聞六

理事長あいさつ



理事長 橋本 晋

あけましておめでとうございます。

村民の皆様には、輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。また、日頃より、六ヶ所村文化振興公社が指定管理者として、管理運営を担う「六ヶ所村文化交流プラザ・スワニー」をはじめ、「村民図書館」や「村立郷土館」、そして委託業務であります「六ヶ所コミュニケーションテレビ(ロックTV)」の業務活動に対しまして、温かいご支援とご協力を賜り、心から感謝を申し上げます。

昨年は、団塊の世代が75歳以上の後期高齢者となることによる「医療」・「介護」・「経済」などへの影響が、将来にわたり懸念される「2025年」を迎えました。近年の高齢化が急激に加速する中において、「文化・芸術」は、人々に感動や生きる喜びを与え、感性や創造性を育むほか、異文化間の理解促進や地域の活性化にも寄与すると言われており、「高齢者の生活の質の向上と健康寿命の延伸」、「地域コミュニティの形成・活性化」、「多様な社会の実現」、「持続的な文化継承と新たな価値創造」に寄与する重要な分野であります。

この重要な分野の行政サービスを提供する本村の施設等の管理・運営を長年にわたり担ってまいりました本公社では、地域の皆様に気軽に利活用していただける施設運営に努めると共に、本村の特徴ともいえる「地域性」や「多様性」などにも考慮したイベント開催や魅力の発見・発信に努めてきたところであります。

はじめに、「スワニー」では、「千住真理子の四季 with N響アンサンブル」をはじめ、「南こうせつコンサートツアー」、「丘みどりコンサート」、「しまじろうのミュージックアドベンチャー」などを開催し、幅広い年齢層の方々に生の音楽や舞台芸術に親しむ機会を提供し、村内外から多くのおお客様にご来場いただきました。また、同施設では、「村民文化祭」や「異文化交流フェア」をはじめ、村が主催する沢山の行事の開催場所としても活用されると共に、交通・防犯・福祉など様々な団体等による多くの分野での情報の共有や発信、啓もう活動などにも活用され、六ヶ所村の行政推進に大きく寄与すると同時に、村のPRにもつながったものと認識しております。

「六ヶ所村民図書館」では、年代や季節・話題を考慮した新書を取り揃えとと共に、読書のバリアフリー化の充実を図ってまいりました。また、昨年2月に「六ヶ所村文化功労章」を受賞した「六花おはなしの会」のご協力のもと、「図書館フェスティバル」をはじめ、「にちようびのおはなし会」などを開催し、地域コミュニティの拠点となり、読書の推進を図ってまいりました。

「六ヶ所村立郷土館」では、企画展「有戸野の牧はどこにあったのか?」や「ふるさと歴史散歩」など、地域の歴史や文化に根差したイベントを開催すると共に、様々なものづくり教室や体験イベントを開催し、多くの参加者に好評を賜りました。

「ロックTV」では、村の施策を視聴者の皆様に分かりやすくお伝えするため、「ロクナビ」や企画番組を製作するため、村内各地を訪問させていただき、多くの皆様にご協力を賜りました。

本年も「利用者に親しまれる運営」と「地域の魅力発見と発信」に、職員一丸となり全力で取り組んでまいりますので、引き続き、ご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、「スワニー」においては、令和8年度に館内の非常用照明や駐車場の改修工事を予定しており、一部施設の利用を制限させていただく場合があります。皆様には、ご不便をおかけしますが、何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、本年も皆様にとりまして、希望に満ちた飛躍の年となりますよう心より祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

2026
Happy new year

スワニーコンサートレポート



フラメンコを力強く披露する石塚さん

ガラス越しの音楽会2025 48th 石塚隆充フラメンココンサート9/5(金)

日本最高のカンタオール(フラメンコ歌手)と呼び声高い石塚隆充さんのコンサートがホワイエで開催されました。会場はカンテ(歌声)の深みとギター旋律、そして力強いパルマ(手拍子)が織りなす独特の世界に包まれ、来場者は本場スペインの雰囲気を感じられるような時間を過ごしました。また、フラメンコの踊り手カルメン・ボルセルさんも登場し、迫力あるフラメンコに来場者からは大きな拍手が送られていました。

スワニーコンサートレポート



「神田川」など名曲を披露する南こうせつさん

南こうせつコンサートツアー2025 ～神田川～ 9/6(土)

南こうせつコンサートが開催されました。満員の客席の中、代表曲「神田川」「妹」など、時代を超えて愛される名曲を披露。温かみのある歌声が会場を包み、来場者からは大きな拍手が贈られていました。MCではデビュー55周年を迎えた心境や、デビュー当時のエピソードも交え、終始リラックスした雰囲気でした。公演終了時には「温かく迎えてくれてありがとう」と感謝を述べ、ステージを締めくくりました。

しまじろうコンサート「しまじろうのミュージックアドベンチャー」9/21(日)

こども向け教育教材「こどもちゃれんじ」でおなじみのキャラクターしまじろうの出演するコンサートが開催されました。しまじろうと仲間たちが登場すると、椅子から立ち上がりジャンプして喜ぶ姿や、ステージに向かって全身を伸ばして手を振っている一生懸命な姿はとても微笑ましい空間でした。またステージ以外でも様々な種類のグッズ販売や、いくつかのフォトスポットが設置され、家族の笑顔があふれていました。



元気いっぱいしまじろうたち



10名で結成された「ヒネモス」

小学校芸術鑑賞教室「ヒネモス 奇想天外おもちゃの楽隊」10/16(木)

村内小学校の児童を対象に、音楽集団「ヒネモス」による演奏会が開催されました。「ヒネモス」は、音と遊ぶことを得意とし、音がでればなんでも楽器になってしまう楽団です。演者の掛け声に合わせて、体を動かしたり大きな声をだしたりする場面もあり、緊張しながら参加していた児童もいましたが、世界各国をまわっているようなストーリー仕立てのプログラムに児童達はきらきらと瞳を輝かせて鑑賞していました。

丘みどりコンサート2025 ～演魅vol.6～ 11/9(日)

デビュー20周年を記念し「演魅」シリーズ第6弾となる”演じて魅せる”をテーマにしたコンサートが開催されました。例年、リクエストの多かった丘みどりさん。2017年に紅白初出場を決めた「佐渡の夕笛」をはじめ、オリジナルアレンジをした民謡、ダンスに初挑戦したポップス等、多ジャンルによる全20曲が披露され衣装の早着替えとドラマティックな演出で見どころたくさんステージに、来場者は魅了されていました。



「みどりのケセラセラ」を披露する丘さん

六ヶ所村コミュニケーションテレビ

企画番組撮影中



六ヶ所高校生に蕎麦打ちを教える様子

特産品紹介番組 ～戸鎖蕎麦～

今回「戸鎖蕎麦」に焦点を当てて紹介します。村のイベント「産業まつり」では行列が絶えず、毎年行われる戸鎖そばまつりでは、今や村内外から多くの来場者を集める特産品。なぜ戸鎖地区で蕎麦が根付いたのか、そのためにどのような歴史をたどったのか。生産だけではなく、蕎麦打ちにまで挑戦した関係者のインタビューを交えて取材します。さらに蕎麦の実を使ったアレンジ料理も紹介。実際に関係者にも食べていただき、自身が生産した特産品のおいしさに再発見。番組は現在制作中です。放送は3月以降となります。どうぞお楽しみにしてください。



六ヶ所村文化交流プラザ

【施設利用受付】8:30～16:30

【休館日】月曜日(月曜日祝日の場合、翌平日休館)・年末年始

【駐車場】有り(無料/350台収容) TEL 0175-72-3400



ホームページ

本との新しい出会い、してみませんか?

どんな本が入っているのかは、開けてみてからの楽しみ。普段では手に取らないようなジャンルの本や、知らなかった本との新しい出会いを求めて「本の福袋」を借りてみませんか?

「本の福袋」の貸出について

開催日 令和8年1月10日(土)・11日(日)
10:00より福袋の貸出を開始いたします。

対象 図書館利用者(図書利用カードが必要となります)

- 種類**
- ①0～3歳むけ(各日3袋)
 - ②3～6歳むけ(各日4袋)
 - ③小学生低学年むけ(各日4袋)
 - ④小学生高学年むけ(各日4袋)
 - ⑤YAを含む大人むけ(各日6袋)
 - ⑥ジャンル別大人むけ(各日5袋)
- ※YAとは、13歳～18歳のみなさんにおすすめしたい本です。

内容 福袋の中には本3冊と対象年齢に合わせたプレゼントが入っています。何が当たるかは楽しみ!

注意事項

- ・福袋は開催期間中おひとり様1袋までとなります。
- ・福袋の本は貸出冊数5冊に含みますので、あと2冊好きな本を借りることができます。
- ・貸出処理を行いますので、福袋を選んだらカウンターまでお持ちください。
- ・福袋の本の貸出期間は2週間となります。必ず返却をお願いします。
- ・数に限りがありますので、無くなり次第終了となります。
- ・予約・取り置きはできません。当日直接お越しください。

『冬の向日葵』



カッパ/ほか著
幻冬舎
10代限定の文学新人賞「蒼き賞」第二回(2010年)グランプリ作品の表題作のほか2作品を収録。当時10代の作者たちが「世界を変えた落書き」をテーマに綴る。
ある日突然、親友を失った表題作の主人公である海斗。なぜ僕だけが助かったのか、なぜ僕だけが生きているのかという考えが自分を苦しめ、世界が曇って見えていた。新鮮味を感じず、感動もできないまま流されながら生きていくことに疲れた海斗は学校を強引に辞めてしまう。そこで母親からの勧めで母親の友人が営んでいる農業を手伝うことになり――。
全作品ともに10代らしさが感じられつつも、蒼くそして力強い物語たち。

『風が強く吹いている』



三浦 しをん/著
新潮社
お正月の風物詩ともいえる「箱根駅伝」がテーマの青春小説。奇跡のような出会いをした清瀬灰二と蔵原走。箱根駅伝を走りたいという灰二の想いが、天才ランナー走と出会ったことで動き出し、十人の個性あふれる仲間たちと繋がっていく。
駅伝無名大学で10人のほとんどが陸上未経験の学生たちだが、箱根駅伝出場のために長距離走を走ること(=生きること)に夢中で突き進み、自分の限界に挑んでいく――。
走るとは、強さとはなんなのか。一人ひとりが自分に向き合いながら、全身全霊で襷を繋いでいく情熱と感動のストーリーにきっと、読む手が止まらなくなるおススメの1冊です。

令和8年1月5日～25日 「おもい冬の読書週間」

あおもい冬の読書週間に合わせて、県内図書館等のサービスの充実と利用促進を図るため、『県内一斉展示』を実施しています。展示テーマは『楽しもう!青の煌めきあおもい国スポ・障スポ』です。県内公立図書館・公民館等、それぞれの館が収集する特色ある資料や職員のおすすめする本などを展示します。この機会にぜひ他の図書館にも足を運んでみてはいかがでしょうか。

うちどくカード

読んだ本の題名

作者

出版社

読んだ人

なまえ

どのようにして読みましたか? (おまけてください)

口で読んでいっしょに読んだ

口で親子に読み聞かせをした

口で親子が親子に読み聞かせをした

口でそれぞれ読んだ

HAPPY

感想

読んだ本についておうちのひとから

六ヶ所村民図書館では、期間中に『スポーツとあおもい本』の展示のほか、家読(うちどく)推進期間として『うちどくカード』の募集をします。提出期限2月28日まで。

「家読(うちどく)」とは「家庭読書」の略語で、「家族みんなで読書をする事で家族のコミュニケーションを深める」ことを目的とした読書運動です。いつも見ているテレビやゲームをちょっとお休みして、家族と一緒に読書をしてみましょう。

「うちどくカード」は、家族からもひとことご記入いただき、カウンターにご提出ください。参加者には文房具のプレゼントがあります。
また、「うちどくスタンプカード」にスタンプが5個まると図書カードのプレゼントがあります。
年3回の読書週間で「うちどくカード」の募集をしますので、5回提出目指してがんばってください!

親子で読んでほしい冬の絵本

対象 幼児～大人
はじめてのかかえほん『雪のふしぎ』
いしがきわたる/絵 ふるかわよしのり/監修
マイルスタッフ



幼児～小学生に向けた、読みやすい内容でありながら、今までの雪の絵本にはない新たな切り口もたくさん。大人が読んでも「知らなかった」ということが、たくさん読んでいる絵本。

対象 3歳～
『ふゆのおばけ』
せな けいこ/作・絵
金の星社



なぜ冬にはおばけが出ないのか、と思った男の子。おばけのらくがきをかいたら、夜、おばけが出てきました。おばけの国で、雪女、かっぱ、ろくろ首など、おばけたちと一緒に雪合戦。おばけと楽しく遊ぶ絵本。

対象 5歳～
『こうさぎと4ほんのマフラー』
わたり むつこ/作 てくねい/絵
のら書店



おばあちゃんがあんでくれた新しいマフラーをまいて、こうさぎたちは冬の森へでかけていきました……。こうさぎたちが出会ったふしぎなできごとを、美しく繊細な絵で描いた絵本。



六ヶ所村民図書館

【開館時間】9:30～19:00(火～金)、9:30～17:00(土・日・祝)
【休館日】月曜日(月曜日祝日の場合、翌平日休館)・年末年始
【駐車場】有り(無料/スワニー共有) TEL 0175-72-3405



ホームページ

寄稿文

元旦の年始めの行事「若水汲み」

六ヶ所村立郷土館 館長 鈴木 浩



「若水迎え」という古来より伝えられている日本の風習を知っていますか?六ヶ所村では「若水汲み」といわれ、元旦の早朝の行事のことです。昔、六ヶ所村の各地域で行われていた年中行事の一つでした。

泊地区を例にとると、大晦日からその家の主人が部屋に火を焚いて一人で夜を過ごして待機していて、元旦の早朝2時頃には、人に見られないように水桶とひしゃくを持ち、井戸や小川へ若水を汲みに行きました。井戸のところでは、わざと咳払いをしてお互いに顔を合わせないようにしていました。この時、お供えとして、正月の切り餅を小さく切ったものともち米と小銭を紙に包んでネジリにしたものを持って行き、井戸や小川で祈ってから、切り餅とネジリを供えて若水を汲みました。昔は邪気を断ち切るための小刀(マキリ)も持って行っていたらしいです。若水を汲むときには、「年のはじめの年男、黄金汲まないで福を汲む」という文句を繰り返し唱えたそうです。持って行った餅は井戸の中へ入れるので、若い者たちはヤスを持ってきてそれを拾おうとしていて、その時、主人は、若者と顔を合わせないためにマキを拾ってぶつけたりしながら若水を汲んだりしたそうです。



汲んできた若水は神様や仏様にあげて、他に沸かして飲んだり煮炊きに使ったりしました。この若水で顔を洗わないと若くならないといわれ、また、若水の餅を食べると虫歯にならないといわれていたそうです。その他、戸鎖では「今年の家内病気にかからぬように守ってください。」と祈ったそうです。また、倉内では「一にひしゃくは黄金を汲む。二には福を汲む。三には宝を汲む。」といていたそうです。



このようなことから、昔の人々のくらしは食糧が乏しく、医療もあまり発展していなかったため、息災延命を願うこの「若水汲み」は、昔の人々にとってとても重要な意味があったと考えられます。昔の人々のくらしから、現代のわたしたちは日ごろの健康管理への意識を高め、平穏無事にくらしたいけることへの感謝の心を新たに、今年のスタートとしたいものです。

※「民俗資料調査報告書」六ヶ所村教育委員会(1976年)参照

1月～3月の郷土館事業のお知らせ

企画展「昔の道具展」

1月24日(土)～3月22日(日)
9:00～16:00

江戸時代～昭和までの農具や民具、漁具、村の歴史が分かる資料等を多数展示します。実際に触れる、昔の道具の体験コーナーもあります。



南部せんべい手焼き体験

1月24日(土)
10:00～12:00

鉄製の焼き型を使って、伝統的な白せんべいや、持ち込んだ好きな具材を入れてオリジナルのせんべいを焼きます。会場は六ヶ所中央公民館、参加費は一組500円です。



くじら餅づくり

3月14日(土)・15日(日)
9:00～12:00

14日は初級編としてうずまき模様などの簡単な絵柄を、15日は上級編として、細かい絵柄のくじら餅を作ります。会場はスワン調理室。参加費は1組500円。申し込み開始時は初級編、上級編ともに3月5日(木)9:00から予約開始です。



六ヶ所村ミニ便り

「日本のミツバチたち」

蜜蝋キャンドルづくり教室で使っている蜜蝋は、働きバチが蜂蜜を食べて体内で生成する天然のワックスで、約10gの蜂蜜から1gしか得られず、巣作りにも使われています。日本の蜂蜜は主にニホンミツバチとセイヨウミツバチから採れますが、前者は環境に適応して自立的に、色々な花から蜜を集める一方で、獲れる蜂蜜の量も少なく、環境変化に敏感で野生化することもあります。後者は、より蜂蜜を集めるために品種改良されており、人工巣箱でしか生きられない、特定の花からしか蜜を集められない、環境変化に対応する力が弱く、人による管理がないと全滅してしまう等といった特徴があります。その代わり採蜜量はニホンミツバチの約4～20倍と多く、味の方も、甘さと香りが強いのが特徴と言われています。多種多様な味や風味を求めるならニホンミツバチ、特定の甘さ、香り重視ならセイヨウミツバチの蜂蜜がおすすめです。



蜜を集めているニホンミツバチ



蜜を集めているセイヨウミツバチ



現在発掘が進んでいる弥栄平(1)遺跡において主に二枚貝を中心とした貝層が発掘されています。アサリやシジミ等のほかに見つかった貝は何かあるでしょうか?



★正解を職員に教えてね!缶バッチや郷土館オリジナルキャラクターの「まがりん」の木のストラップをプレゼントします。



六ヶ所村立郷土館

【開館時間】9:00～16:00 【入館料】無料

【休館日】月曜日(月曜日祝日の場合、翌平日休館)・年末年始

【駐車場】有り(無料) TEL 0175-72-2306



ホームページ